

R6年度 あいネットいみず 福祉セミナー 『軽度知的障害と境界知能』



研修会報告

R6年11月24日（日）いみず苑ひだまり軽運動訓練室にて、R6年度 あいネットいみず福祉セミナーを開催しましたところ、福祉関係機関の支援者、学校関係職員、司法関係機関職員などの専門職の方や地域の民生委員の方など、74名の方にご参加いただき、大変学びの多い1日となりました。ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました。

今年度は青山学院大学教育人間科学部 古荘純一教授をお招きし、『軽度知的障害と境界知能』をテーマにご講演いただきました。

公の支援になかなか繋がらない、生き辛さを抱える方々にとって、どんな支援があったら良いのか、どんなことを支援者は心がけた方が良いか等、事例なども交えながらお話がありました。

講演後のアンケートでは『先生の姿勢に感銘を受けました。』、『現行制度では、どうしても手帳取得が制度利用の根拠になってしまうので、境界知能の該当の方には、どのようなことを根拠に、アプローチしていけばよいのか考えさせられました。』、『数年に1度テーマを取り上げて最新の知見を学べる機会を設けていただけるとありがたいです。』等、様々なご意見をいただくなど、大変好評でした。

私たちは共生社会の実現のために
できることを、今後も地域と共に
考えていきたいと思っています。
ご相談等ありましたら、気軽にご連絡下さい。

あいネットいみず

